

各種団体の活動を支援

財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業を活用



コミュニティ活動備品を 整備

三好市では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用しています。この助成事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行い、活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業です。

平成29年度は、一般コミュニティ助成事業を活用して、もみじ連がコミュニティ活動備品を整備しました。

今回整備された備品を活用することにより、もみじ連のさらなる地域コミュニティ活動の促進が期待されます。

【購入資機材】
男物ゆかた 10枚
女物ゆかた帯付 10枚
大太鼓 2張
縮太鼓 1張

【お問い合わせ先】

三好市役所地方創生推進課
電話 72・7607

地域防災組織育成助成事業 で防災資機材を購入

財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業を活用し、下ノ段自主防災会

【購入資機材】

発電機 1個
毛布 20枚
投光器 2台

その他防災用資機材1式

【お問い合わせ先】

三好市役所危機管理課
電話 72・7625



(池田町)が防災活動で必要となる防災用資機材を購入しました。

この事業は、自主防災組織またはその連合体が行う災害の被害防止活動などの整備に関する事業を対象としています。地域防災組織育成助成事業については、危機管理課までお問い合わせください。

三好の魅力を
全国に発信

ふるさと納税の返礼品を 募集しています

ふるさと納税をしていただいた寄附者のご厚志に対し、感謝の気持ちと本市の魅力をお伝えするために贈呈する返礼品を募集しています。

採用された返礼品の情報 は、本市ホームページやふるさと納税ポータルサイト、チラシなどに掲載します。

返礼品の発送時には、商品パンフレットなども同梱できますので、事業者のPR活動に生かしてみませんか。

【募集している返礼品】

本市の魅力を全国にPRできるような商品で、市内で生産、製造、加工、販売、体験などのサービス(宿泊券、スポーツ体験など)がなされているもの

【応募要件】

三好市内に事業所がある法人、団体または個人事業者で、市税の滞納がないなど、いくつかの要件を満たすこと



詳しくは、地方創生推進課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

三好市役所地方創生推進課
電話72・7607

三好病院市民公開講座

知って得徳！「糖尿病フェスタ in 三好」

「糖尿病」をテーマに10月29日、三好病院市民公開講座が池田総合体育館で行われ、約130名の方々が熱心に耳を傾けました。失明や腎不全などの原因ともなる重大な疾患「糖尿病」についての体験談もあり、市民と一緒に考える機会となりました。

糖尿病とは？

食事をすると、ご飯などの炭水化物は体の中で分解されてブドウ糖になり、このブドウ糖は小腸で吸収されて血液中に入り、体中の細胞に運ばれて筋肉や内臓などでエネルギー源として使われます。この血液の中のブドウ糖の量が血糖値です。

膵臓から分泌されるインスリンは、ブドウ糖が細胞に入るのを助ける働きをします。このインスリンが何らかの原因

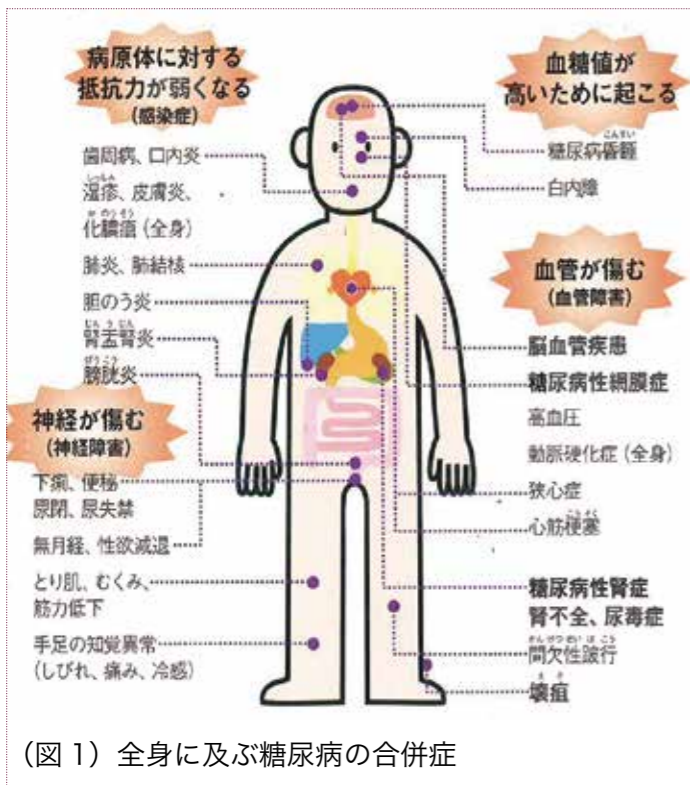
因で働きが弱くなるとブドウ糖が血液の外に出られなくなり、体にさまざまな異常を起こします。これが糖尿病です。

糖尿病は「全身の病気」

血糖値を高いままで放置すると、余分な糖分が全身の血管や神経を傷めつけて、さまざまな合併症を引き起こします。糖尿病自体による死亡者よりも、合併症による死亡者の方がはるかに多いと言われています(図1)。

私たちの大切な 地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します



(図1) 全身に及ぶ糖尿病の合併症

講演「知っていますか糖尿病」

徳島県立中央病院・白神敦久先生による講演では、糖尿病合併症について具体的に語られました。

症状が出てないから糖尿病が進んでないとは言えません

糖尿病網膜症は、成人後の失明の主要原因の1つで、原因は慢性高血糖であり、症状が出てないから糖尿病が進んでないとは言えず、眼底出血などの症状が出た場合は深刻な状態になっています。

糖尿病が進むと、雑菌に感染しやすくなり傷の治り方も遅くなり、知らないうちに傷口が腐っていく壊疽を発生することがあります。「糖尿病の人は足のトラブルに気づきにくく悪化しやすい。日頃から足をよく見る習慣を身につけて足のトラブルを予防することが大切だ」と白神先生は訴えました。

患者も家族も負担が大きい糖尿病からの人工透析
また、腎臓における合併

糖尿病は、血糖値とHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)により診断します。日頃から健康診断を受けてください。食事と運動で、怖い「糖尿病」を予防していきましょう。

症についても紹介されました。近年糖尿病による腎不全が増えており、腎機能が低下し、血液中に老廃物が溜まると人工透析をしなければならず、「透析を続けることは、患者や家族にとって負担が大きく、医療費も年間500万円を超え、公費負担の対象となつています。糖尿病性腎症による新規透析の必要な患者を減らすことが国の施策の一つとなつており、減塩を心がけるなど日頃の食習慣が大切です」と話されました。

糖尿病の原因はさまざまですが、乱れた生活習慣に起因する「II型糖尿病」は生活習慣の改善で予防できます。糖尿病はほとんど症状が無いこともあり、軽いからと言って放っておくことなく、また「自分には関係ない」と言つて無頓着になつてはいけません。

糖尿病は、血糖値とHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)により診断します。日頃から健康診断を受けてください。食事と運動で、怖い「糖尿病」を予防していきましょう。